

# おふねだより

神奈川県立大船高等学校

校長通信

令和2年第1号

校長 富樫 由里子

令和2年4月7日



保護者の皆様、そして地域の皆様、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、まことにありがとうございます。新型コロナウイルス感染防止のため臨時休業が続き、例年のない4月を迎えています。今年度も引き続きよろしくお願いたします。

さて、本日は第38回入学式を行いました。感染防止のために出席は新入生と職員のみ、時間も大幅に短縮しての実施となりました。私からは次のように挨拶をいたしました。

38期398名の新入生の皆さん、ご入学、おめでとうございませす。大船高校は、皆さんを心から歓迎いたします。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、臨時休業が続く中での入学式となりました。明日から予定されていたオリエンテーションや新入生歓迎会は中止、授業も、当面、教室で受けることができません。毎年、先輩から引継ぎ、熱い思いで実施してきた学校行事も、例年と変わらずに行うことは難しいでしょう。

学校がこのような状況になるとは、ほんの2カ月前までは想像もしていませんでした。今年度は、これまでの当たり前の日常というものが、どれほど大切に貴重なものかを身に染みて感じる、そんな1年になるかもしれません。

このような状況で重要となるのは、自分で自分をコントロールすることだといえるでしょう。私たちは、普段、知らず知らずのうちに、選択的に情報をキャッチしています。私たちの目に見ているものは自分が見たいものであり、私たちに聞こえているものは実は自分が聞きたいことなのです。もしあなたが、冷静になればおかしいと気づくような情報、例えばフェイクニュースのようなものを簡単に信じてしまうようなら、それは、あなた自身が、よりセンセーショナルな情報を無意識のうちに望んでいるのかもしれない。私たちはそのような偏ったものの見方、思い込みや先入観から解放され、科学的な根拠に基づく正しい知識と、公正なものの見方を身に付け、自制心をもって行動できるようにならなければなりません。

高校での学びは、そのような力を養うための営みです。学びは競争ではありませんから、急ぐ必要はありません。むしろ、学ぶ過程で、どれだけたくさんの寄り道ができたかが大事です。寄り道の途中には、当然失敗や挫折もあるでしょうが、失敗を恐れず、転んだり、立ち止まったり、行きつ戻りつしながら、どうぞたっぷりと寄り道をしてください。大船高校の職員は、そのような皆さんを全力で応援します。

明日からの登校はかたないませんが、高校生活は今日スタートしました。皆さんが大船高校で確かな自分の芯を作り、大きく成長することを期待して、私からの言葉といたします。

明日は2、3年生の登校日ですが、体調が十分でない場合は無理して登校せず、自分自身や家族、大切な仲間のためにも自宅で過ごしてください。

例年ですと入学式の翌日から対面式、生徒総会、新入生歓迎会等と生徒会行事が続きますが、今年は中止を余儀なくされています。あらゆることに関して「例年通り」が全く通用しない状況ですが、生徒の皆さんが安心して学習に向かえる状況を作ることに力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

★欠席等の電話連絡は各学年にお願いします。

1 学年 0467-47-2374      2 学年 0467-47-2375      3 学年 0467-47-2376

★本校ホームページもご覧ください。 <https://www.pen-kanagawa.ed.jp/ofuna-h/>

